

令和6年教育委員会 第12回定例会

- 1 日 時 令和6年12月26日(木) 13時30分開会 14時30分閉会
- 2 場 所 教育委員会庁舎1階 第1会議室
- 3 出席委員
- | | |
|------|---------|
| 教育長 | 中 島 正 人 |
| 教育委員 | 小 澤 倭文夫 |
| 教育委員 | 黒 田 仁 美 |
| 教育委員 | 吉 田 敬 徳 |
| 教育委員 | 平 井 清 子 |
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員
- | | |
|-------------------|---------|
| 教育部長 | 鈴 木 健 介 |
| 教育部次長 | 野 呂 武 志 |
| 学校教育支援室長 | 谷 口 剛 |
| 学校教育支援室主幹(学務担当) | 南 昭 一 |
| 施設管理課長 | 柿 岡 佳 憲 |
| 生涯学習課長 | 山 澤 亮 司 |
| 教育部主幹(新総合体育館整備担当) | 木 村 清 仁 |
| 教育総務課長 | 佐々木 雅 一 |
| 教育総務課総務係長 | 深 田 友 和 |
| 教育総務課総務係 | 高 橋 ありさ |
- 6 傍聴人 なし
- 7 議 題
- 議案第1号 学校職員の訓戒について
- 協議第1号 令和7年度教育費予算案について
- 協議第2号 令和6年度教育費補正予算案について
- 報告第1号 令和6年度 第52回小樽市民大学講座の実績について
- 報告第2号 令和6年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)について
- 報告第3号 市内の感染症の状況について
- その他 寄附採納について
- 8 議 事

教育長 　ただ今から、教育委員会第12回定例会を開会いたします。
本日の会議の議事録署名委員に、小澤倭文夫委員を指名させていただきます。
はじめに、お諮りいたします。

「議案第1号 学校職員の訓戒について」は、会議規則第13条第1項第2号により、「協議第1号 令和7年度教育費予算案について」及び「協議第2号 令和6年度教育費補正予算案について」は、同項第3号により、それぞれ非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 　（異議なし）

教育長 　では、そのように進めさせていただきます。
また、事務局から追加提案の申し出がありますので、説明をお願いします。

事務局 　追加提案したい報告が1件ございますので、初めに資料を配付させていただきます。
ただいま、配付いたしました資料はワーキングフォルダーにも追加させていただいております。

「報告第3号 市内の感染症の状況について」を追加していただきたくお諮り願います。

教育長 　ただいま、事務局から説明がありましたが、「報告第3号 市内の感染症の状況について」を追加することとし、審議の順番は「報告第2号 小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出（臨時代理）について」の審議終了後といたしたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 　（異議なし）

教育長 　それでは、「報告第1号 令和6年度 第52回小樽市民大学講座の実績について」の説明をお願いします。

報告第1号 令和6年度 第52回小樽市民大学講座の実績について

生涯学習課長 　「報告第1号 令和6年度第52回小樽市民大学講座の実績について」御報告いたします。

資料を御覧ください。第52回の小樽市民大学講座については、6月の定例会で御説明いたしましたが、9月1日から10月25日まで、5つの講座を開講いたしました。

講座概要のとおり、第1講座は作家の「桜木柴乃氏」、第2講座は（株）クリエイティブオフィスキュー代表取締役の「伊藤亜由美氏」、第3講座は外交ジャーナリストで作家の「手嶋龍一氏」、第4講座は小樽商科大学副学長の「片桐由喜氏」、最後の第5講座はピアニストで作曲家の「野瀬栄進氏」ということで、いろいろな分野の5名の講師の方々に講演をしていただきました。

時間は、日曜日に開催した第1講座のみ午後1時30分から、それ以外は午後6時30分から、会場は第5講座のみ小樽市民センターマリナーホール、それ以外は小樽経済センターの7階ホールで実施しています。

受講料は5回分の全講座受講券を5,000円、1講座のみの受講券を1,500円で販売しております。

受講者数などですが、(1)受講者の内訳のとおり、合計で388人に御購入いただいており、約70%が女性となっています。(2)受講者の年代割合及び市内在住率をみると、年代については60代と70代の方々が約60%を占めるという状況で、この傾向は例年どおりとなっております。

また、居住地については、昨年は約1割が市外在住の方でしたが、今年は26%が市外在住の方でありました。これは、例年、北海道新聞に講座の広告を載せてもらっているのですが、道新の夕刊が無くなった分、全道版での広告の掲載を増やしてもらったことで、市外の方の目に触れる機会が増えたということのほか、特に、桜木柴乃氏、伊藤亜由美氏、手嶋龍一氏の講座には遠方から申し込んでくれた方もいたということで、講師が魅力的だったことが、やはり大きいと考えております。

(3)各講座の受講者数は表のとおりで、合計の延べ人数は、729人となっております。昨年の489人は講師1名が体調不良でキャンセルになる中の4講座での数字ということで、あまり参考にはなりません。講師5名で開催するようになった第40回以降では初めて700人を超える結果となり、大成功だったと考えております。特に今回は、全講座の受講券を購入した方が大変多く、会場の経済センターの定員の都合で、桜木柴乃氏の1講座受講券の販売は、途中で中止したほどでありました。

受講者が増えると黒字幅が大きくなりますので、来年度以降の運営に余裕ができていくという状況です。

2ページ目には、アンケートの集計結果を載せておりますので、後ほど御確認ください。アンケートでは、講師の要望なども聞いておりますので、参考としていく予定です。

来年度の内容は、今後、実行委員会で協議していきますが、引き続き、多くの方に満足していただけるような、生涯学習の機会の提供に努めていきたいと考えております。

御報告は以上であります。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

全体的には結構人が来られてました。私も3講座受講しましたが、会場が結構うまってました。みなさん来てくれてありがたいですね。

吉田委員 アンケートについてお聞きしたいのですけれども、広報について、どのように知ったかというアンケートがあったと思いますが、最も多かったのはどのようなものなのか教えていただけますでしょうか。

生涯学習課長 来年の講期が決まった時点で、今年受講された方へダイレクトメールで、こういう方々が来ますので今年も受けてくださいということで御案内をしているんですけれども、そ

のダイレクトメールを見て来ていただいた方が一番多かったという風になっております。

吉田委員 広報はすごく大事だと思っていて、すごく魅力的な講師の方がたくさん来られて、非常に人数も多くなったと思うのですが、やはり情報を届けることで、もしかするとまだまだ参加される方が増えていくかもしれないですし、どういった広報が一番効果的なのかというところも検証していければもっと参加者が増えていくのかなと思いました。

また、アンケートについても、来年以降の講師の希望も取られているということでしたので、ぜひそういったものも参考にしながら、来年以降もっと参加が増えるようなアプローチをしていただければと思いますし、もし可能であればこのアンケート集計結果を表のような形で示すことができれば、検証材料としてもっとわかりやすいと思いましたので、意見として申し述べさせていただきたいと思います。

生涯学習課長 先ほど、ダイレクトメールという話をしてしまったのですが、一番多かったのは新聞広告で、北海道新聞に大きく載せてもらっており、6回載せているのですが、それを見た方が一番多かったということでした。

集計結果は、グラフなど表で作っているものがあつたものですから、来年以降はそういった形でお見せしていきたいと思います。

教育長 他にございますか。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「報告第2号 令和6年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)についての説明をお願いします。

報告第2号 令和6年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)について

教育総務課長 「報告第2号 令和6年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出(臨時代理)について」御報告いたします。

令和6年度小樽市一般会計補正予算に係る意見の申出を、小樽市教育委員会事務委任等規則第4条の規定に基づき、令和6年12月10日に別紙のとおり臨時代理したので報告します。補正予算の内容としましては、10月の定例会で御説明させていただいた教育委員会で任用している、会計年度任用職員の給与改定の差額等分で、補正予算として要求したものと同様の内容で意見を求められたため、異議なしとしたものです。

報告は以上です、御承認をお願いいたします。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。
続きまして、「報告第3号 市内の感染症の状況について」の説明をお願いします。

報告第3号 市内の感染症の状況について

学校教育支援室主幹（学務担当） インフルエンザ及び新型コロナウイルスによる市内小中学校の学級閉鎖状況について御報告いたします。

資料、市内の感染状況についてを御覧ください。12月19日小樽市保健所は、市内のインフルエンザ患者数が、医療機関1定点あたり22.8人となり、間もなく警報レベルになることが予想されるとして注意喚起をしました。警報レベルというのは、医療機関1定点あたり30.0人以上です。

同じく12月20日、市教委でも、各小中学校長宛に、学校や家庭での手洗いや換気、適切な湿度保持等の感染症対策について、保護者及び児童生徒へ注意喚起したところです。

資料の中段に、12月20日現在で、市内小中学校のインフルエンザの感染状況を一覧表にして記載しております。市内小中学校の臨時休業は、小学校4校12学級、中学校3校5学級となっており、多くの学校で学級閉鎖となっておりまして、市内小中学校でインフルエンザが流行していることが分かります。

また、資料の下段に、新型コロナウイルスの感染状況も記載しております。新型コロナウイルスの学級閉鎖は、中学校1校2学級とインフルエンザに比べると少ない状況ですが、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行を防ぐためにも、今後も引続き、各小中学校には、こまめな手洗いや換気、適切な湿度保持、咳エチケットやワクチンの予防接種の推奨などの感染対策に取り組むよう注意喚起していきたいと考えております。

説明は以上でございます。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

昨日が終業式でこれから冬休みに入りますので、感染は少し落ち着くのではないかと思います。私達も気を付けなければと思います。

よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了いたします。
続きまして、その他の報告で「寄附採納について」の説明をお願いします。

その他 寄附採納について

教育総務課長 寄附が3件ございましたので、御報告いたします。

1件目は、NPO法人北海道鉄道文化保存会様から総合博物館に屋外展示車両の補修費として16万1,141円を御寄附いただきました。これは、同会が総合博物館で運営しているミュージアムショップの店頭に募金箱を設置し、利用者からの募金を御寄附いただいたもので、教育長名で感謝状をお渡ししております。

2件目は、志和裕様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に2万円を御寄附いただきました。志和様からは平成12年より御寄附をいただいております、先月に引き続き今回で55回目、総額は65万円となります。

3件目は、村上芳正の会様から、装幀装画の肉筆など村上芳正資料一式、650万円相当を御寄贈いただきました。挿絵や装幀などで有名な村上芳正氏は自身と支援者で原画等資料を保管していましたが令和4年11月に逝去され、残された支援者で組織した「村上芳正の会」において資料等の行き先を相談した結果、コレクションとして一括で保存でき、また今後も展覧会等で資料を活用できる保存先として、資料の一部を令和5年度に企画展を開催して縁ができていた文学館に御寄贈の申し出があったもので、篤志者表彰として表彰状をお送りしております。

報告は以上です。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。
ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

協議第1号 令和7年度教育費予算案について

教育総務課長から、「令和7年度教育費予算案について」説明し、黒田委員から質問があったほか、全委員一致により協議した。

協議第2号 令和6年度教育費補正予算案について

教育総務課長から、「令和6年度教育費補正予算案について」説明し、全委員一致により協議した。

教育長 それでは、ただいまから人事に関する案件の審議に入りますので、関係者以外の皆様は御

退席をお願いいたします。

<部長・次長・室長・教育総務課長以外 退室>

議案第1号 学校職員の訓戒について

教育総務課長から、「学校職員の訓戒について」説明し、小澤委員、平井委員から質問があったほか、全委員一致により可決した。

<非公開の審議終了>

教育長 以上をもちまして、教育委員会第12回定例会を閉会いたします。